

# 摩周のふくし

発行／社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

弟子屈町中央2丁目10番25号 社会老人福祉センター内 (☎015-482-1054・FAX482-1236)



## 年頭のごあいさつ

社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

会長 星川 均



明けましておめでとうございます。新年にあたり、ご挨拶を申し上げます。

日ごろより皆様方には本会の事業推進にあたりまして、ご支援、ご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

旧年を振り返りますと、八月にブラジルで行われた「リオデジャネイロオリンピック」で、日本が最多となる四十一個のメダルを獲得したことを思い出します。

さらに、「北海道日本ハムファイターズ」が十年ぶりに日本一の称号に上り詰め、北海道が感動と歓喜に包まれました。

しかし、一方では大分・熊本地震、東北・北海道を直撃した台風十号による大雨の被害、さらには鳥取県中部で発生した地震など、連続した自然災害に見舞われた一年になりました。

被災した地域の皆様には心からお見舞い申し上げますと共に、一日も早い生活の復興を願い、少しでも自分にできる事を続けてまいりたいと

強く感じている今日この頃です。

雪国に生まれた幸せは、春は必ず来ると信じて、厳しい冬の寒さに耐え抜く力を持てたことだと思えます。先人たちの教えにも「禍福はあざなえる縄の如し」とあります。困難の先には、きっと明るい未来が待っている、そう信じて日々の暮らしを送っていききたいものです。

さて、当社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らすことができる地域づくりを目指して、業務に邁進して参りました。

昨年より家庭裁判所の審判に基づき、弟子屈町社会福祉協議会が法人として後見業務を受任しております。平成二十五年度市民後見人養成講座修了者の中から法人後見支援員として委嘱し、認知症等で判断能力が十分でない方のために、本人に代わって必要なサービスの利用手続きや財産管理を社協と共に進めています。

また、昨年は新たに市民後見人養成講座研修を十三名の方が修了し、これからの高齢化社会を支えていく

ために、重要な役割を担っていくことと致しやう。

また、昨年の九月には釧路市にて、コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修会が開催されました。

コミュニティソーシャルワーカーとは、孤独死、ごみ屋敷、ひきこもりなど、地域内の様々な声なきSOSを住民の協力を得てキャッチし、解決を図る「生活・福祉」の相談員です。

今後、地域において生活上の多様な複雑な課題を抱える個人への支援がますます必要になっていきます。

さらに、地域でバラバラに活動している各種団体や地域でなにか活動してみたいと思っている町民を横につなぎ、地域全体の福祉力を高めていくことも求められます。

行政と協力しながら、地域で支えあい、誰もが住みやすい「福祉のまちづくり」に取り組んでまいります。新たな一年、皆様のご期待にお応えすべく、地域福祉の発展のために尽力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

最後に、本年が皆様方とご家族にとって実り多く、健康で幸せな一年となりますよう心から祈念し、新年のご挨拶といたします。



この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。

## 釧老連リーダー研修会

10月25日(火)と26日(水)の2日間、阿寒湖温泉のニュー阿寒ホテルにて釧路地区老人クラブ連合会会員リーダー研修会が開催され、14名の会員が参加しました。

「元気で魅力溢れる高齢者や活力ある老人クラブ活動づくりを進めるために研修を通じてリーダーが様々な知識、技術を吸収し、会員へと伝える」を開催目的として、今回は阿寒町で



真剣に講演を聞く参加者たち

歯科医院を開業しているすずき歯科院長鈴木勇樹氏による「歯の健康と寿命」と題しご講演をいただきました。

その後の交流会では、各町村の会員が歌や踊りを披露し、会員同士で相互に交流を深めて

## 第30回 弟子屈町高齢者 ゲートボール大会

11月13日(日)摩周観光文化センターシルバースポーツハウスにて、第30回弟子屈町高齢者ゲートボール大会が開催されました。

今年度は30回目という節目の大会を迎え、弟子屈町長特別賞が設けられ、優勝チームには記念トロフィーと副賞、準優勝と三位チームへは記念品、参加者全員へ参加賞が弟子屈町より贈られました。

大会趣旨にもありますとおり「参加者相互の親睦、交流と健康、生きがいづくり」が目的としており、今年も90歳以上の参加者が表彰されるなど、日ごろの体力づくりの成果を発揮できたことと思われ



参加者がプレーする様子

### ◇大会結果

- 優勝…川湯温泉チーム
- 準優勝…奥春別チーム
- 三位…南弟子屈チーム



## 老人クラブの活動



## 第26回 老人福祉大会 「演芸交流の集い」

弟子屈町老人クラブ連合会は、一昨年に創立40年を迎え、本年は10月21日(金)に第26回老人福祉大会「演芸交流の集い」を弟子屈町社会老人福祉センターにて開催しました。

泉喜楽会の会員が新たに加わり、総勢260名の方が参加して盛大に行われました。

老人福祉大会においては、弟子屈町健康推進課地域包括支援係主査の丹羽真弓氏(保健師)と石間のどか氏(保健師)の両名を招き、「知って得する!介護保険制度改正!」と題して、大変興味深く分かりやすい内容で講師も身近な保健師の方もあって、和やかな雰囲気の中、ご講演をいただきました。

その後プログラムは「演芸交流の集い」へと移り、各クラブの演芸発表の前段オープニングとして、弟子屈町消防署女性消防部による「安心してください。防火対策と救命」の寸劇を幕開けに、各クラブ20組の参加者の出演を頂き、カラオケや踊り、合唱等を披露され会場は大いに盛り上がりおりました。

作品展示には、13名の方より絵画や手芸品、木彫り等、日頃の力作を出展して頂きました。



千昌夫「北国の春」を大合唱する寿クラブの皆さん

# 高齢者世帯等屋根の雪下ろし 費用助成事業始まる



年々高齢者が増える中、これからの季節で特に心配になるのが「雪おろし」です。

居住の用に供している住宅の屋根の雪下ろしを自力で行うことが困難な高齢者及び障がい者等の世帯に対し、その費用の一部を助成することにより、地域福祉の向上を図ることを目的として、この度本町で「新規事業」がスタートします。

## 対象世帯について

- (1) 弟子屈町に住民登録し、おおむね70歳以上の高齢者のみで構成される世帯
- (2) 身体障害者手帳の交付を受けている方。

※この事業による助成の対象とする雪下ろしは、作業を行わなければ落雪等により自己又は近隣の住宅等の損害又は通行人等への被害の恐れのあることが明らかな場合に限られます。

## 助成の額及び内容

この事業による助成は、作業を行った業者へ支払った額の2分の1の額で、助成の額は、1回当たり1万円を上限として1世帯につき同一年度中3回まで利用することができます。

## 申請の方法・決定について

- ① 「高齢者世帯等雪下ろし費用助成金交付申請書」に必要事項を記入のうえ、弟子屈町社会福祉協議会へ提出してください。
- ② 申請内容を審査の上助成の可否を決定し、審査結果を申請者に通知します。
- ③ 助成の決定通知を受けた方は、弟子屈町社会福祉協議会の登録事業者に作業を依頼してください。
- ④ 完了後速やかに高齢者世帯等雪下ろし費用助成事業実績報告書に次の2点を添えて書類を提出していただきます。
  - (1) 作業前後の写真
  - (2) 作業実施事業者へ支払った領収書の写し※審査の上、決定者へ補助金を交付します。



ご不明な点が  
ございましたら、  
右記までご連絡ください。

お問い合わせ 弟子屈町社会福祉協議会

弟子屈町社会老人福祉センター内 弟子屈町中央2丁目10番25号

TEL 015-482-1054 / FAX 015-482-1236



てしかが町を  
よくするしくみ



赤い羽根共同募金



中間報告

1,244,714円 (目標額/1,400,000円)

歳末たすけあい運動

401,192円 (目標額/600,000円)

たくさんの方々にご協力を頂き、平成28年度12月14日までに集められた募金は次のとおりです。

「歳末たすけあい運動」募金は、民生委員の方にご協力を頂き、「要支援世帯」「母子・父子世帯」「在宅介護を受けている方」等へ年末にお見舞い金を贈呈いたしました。

ご支援・ご協力  
どうもありがとう  
ございました。

### 12月14日(水) 現在の義援金送金状況

◆熊本地震災害義援金……43,463円

◆台風(9・10・11号)義援金……113,980円

熊本地震、鳥取地震の災害義援金は、平成29年3月31日(金)まで受け付けております。

引き続き、ご協力お願い致します。

## 温かいご支援・ご協力に感謝

去る10月3日(月)、摩周丘幼稚園(鈴木幸栄園長)の年長の皆さんが街頭募金に協力してくれました。

肌寒い風が吹く中、元気な声で募金活動をする園児たちに微笑みながら、募金して下さった方が大勢いらっしゃいました。

園児の皆さんが元気いっぱい集めてくれた募金は、弟子屈町共同募金委員会に贈られました。

町内や北海道の福祉に役立たせていただきます。

園児の皆さん、そして、快く募金活動の場所を提供して下さった「摩周湖農協」様、「フクハラ摩周店」様、どうもありがとうございました。



「摩周湖農協様」、「フクハラ摩周店様」各店舗前にて街頭募金活動に協力してくれた園児の皆さん



弟小児童会の皆さん

11月15日(火)、弟子屈町立弟子屈小学校児童会の皆さんが、校内で集めた募金を弟子屈町共同募金委員会へ寄付されました。

この貴重な善意は、少子高齢化が進む中で住民相互が支えあう地域づくりのために、社会福祉協議会や福祉団体などの事業、ボランティア活動を支援し、社会福祉事業の推進に役立たせていただきます。

どうも、ありがとうございました。

# ボランティアセンターだより

## 第18回 みちくさ ふれあいサロン開催

10月28日(金)10時から町内のお年寄りをお招きして「第18回みちくさふれあいサロン」が開催されました。

はじめに、伊藤節子さんによる頭、指を使った「ゆるーい体操」で心地よい汗をかきながらの運動をしました。

身体が温まってきたところで、吉口教子さんのピアノに合わせて懐かし歌を大声で大合唱しました。参加された皆さんが、歌を歌いながら昔を思い出されていて、心が安らぐ時間になっていました。



楽しく懇談している参加者の様子



物語に吸い込まれるように聞き入る皆さん



スタッフ手作りのお昼ごはん

その後、金澤美恵子さんが絵本と「さらやしきのおきく」の紙芝居を読み聞かせしてくれました。参加された皆さんは夢中になって話を聞いていました。

お昼にはみちくさスタッフが作ってくれた手作り料理をいただき、楽しいひと時を過ごしました。

## 釧根地区地域福祉セミナー



グーパー体操を実演する脳トレ摩周のメンバー

平成28年度釧根地区地域福祉セミナー【地域の絆と支えあい活動釧路・根室地区推進セミナー】が11月16日(水)の13時30分より釧路センチュリーキャッスルホテルで開催されました。

このセミナーは毎年、北海道社会福祉協議会釧路・根室地区事務所が主催で地域福祉の推進を目的として開催しているものです。

今回は、弟子屈町から実践報告で「脳トレ摩周」代表の大友れい子さんが「脳トレで脳も地域も活性化」と題して発表してくれました。

脳トレ摩周は「認知症予防」を願い発症を先送りにしたり、重症化することを食い止めて、末永く高齢者が元気でいられるように活動が続けてきたことを報告してくれました。

超高齢化社会を目の前に控えた今、介護予防の中でも「認知症予防」は私達にとって大きな課題となっています。脳トレ摩周の実践活動報告を通して、私たちが元気に暮らしていくために何が必要なのかを、改めて考える機会となりました。

会場では、実際に「指を使って数えてみよう」や「グーパー体操」、「拍手で計算」等を体験し、なごやかな雰囲気で行われていました。



# 収集ボランティア活動報告

弟子屈町社会福祉協議会預かり分 / 平成28年9月24日～12月14日まで  
 ボランティアセンター預かり分 / 平成28年9月24日～12月14日まで



## ◆エコキャップ◆

野村ミツ子 様  
 川湯温泉まち自治会 様  
 美留和自治会 様  
 子育て支援センター 様  
 子ども発達支援センター 様  
 4町内自治会女性部 様  
 摩周厚生病院 様  
 グループホーム 桜小路 様  
 鈴蘭婦人部 様  
 東星渡部建設部(株) 様  
 大塚 秀利 様  
 東洋実業(株) 様  
 リサイクルショップきすな 様  
 堀内 久子 様  
 島貫 真歩 様  
 釧路開発建設部弟子屈道路事務所 様  
 長谷製菓 様  
 飛谷 隆 様  
 熊谷勢津子 様  
 山口 洋子 様

伊藤 節子 様  
 弟子屈消防署 様  
 田畑 洋子 様  
 小家山七海 様  
 1町内婦人部 様  
 摩周レストハウス 様  
 明盛建設(株) 様  
 松田豆腐店 様  
 守屋左官工業 様  
 摩周丘幼稚園 様  
 若松 一恵 様  
 稲辺 徳子 様  
 阿部とも子 様  
 明鶴寮 様  
 安倍 恵美 様  
 杉山 陽都 様  
 菊地 高広 様  
 美留和小学校 様  
 セイコーマートやまな店 様  
 佐藤 穂香 様  
 渡辺 華加 様

## ◆リングブル◆

野村ミツ子 様  
 西館 市三 様  
 美留和自治会 様  
 4町内自治会女性部 様  
 井川サツ子 様  
 釘カラオケ 様  
 鈴蘭婦人部 様  
 東星渡部建設部(株) 様  
 大塚 秀利 様  
 リサイクルショップきすな 様  
 堀内 久子 様  
 島貫 真歩 様  
 長谷製菓 様  
 飛谷 隆 様  
 熊谷勢津子 様  
 山口 洋子 様  
 伊藤 節子 様  
 玉置キヨ子 様  
 田畑 洋子 様  
 小家山七海 様  
 1町内婦人部 様

摩周レストハウス 様  
 阿部とも子 様  
 摩周丘幼稚園 様  
 釧路開発建設部弟子屈道路事務所 様  
 稲辺 徳子 様  
 明鶴寮 様  
 東洋実業(株) 様  
 菊地 高広 様  
 若松 一恵 様  
 両国食堂 様  
 佐藤 穂香 様  
 渡辺 華加 様

## ◆古切手◆

4町内自治会女性部 様  
 社会福祉法人てつなぎ 様  
 東星渡部建設部(株) 様  
 玉置キヨ子 様  
 明盛建設(株) 様  
 弟子屈消防署 様  
 摩周丘幼稚園 様  
 岩崎 寛 様

# ボランティアセンター 掲示板

## お休みのお知らせ

### ●待合室「みちくさ」

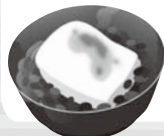
平成28年12月26日(月)  
 ～平成29年1月9日(月)

上記の期間は「みちくさ」スタッフがお休みです。  
 (玄関は開いておりますのでご利用ください。)

### ●ボランティアセンター

平成28年12月30日(金)  
 ～平成29年1月5日(木)

## おしるこウィーク開催!!



1月10日(火)～1月16日(月)までの一週間、今年  
 もお供え餅を使ったお汁粉ウィークを開催します。



皆さん、ぜひ  
 お立ち寄りください



# 福祉体験学習 出前講座

10月と11月に町内の各中学校で福祉体験学習が行われました。

福祉体験学習の中では高齢者疑似体験セットを使い、自分が高齢者になった想定疑似体験を通して高齢者の抱える身体機能の低下や生活上の不便なことなどを考える経験をしました。

視覚障がいの体験では特殊なゴーグルを装着し、目が見えなくなる疑似体験をしました。さらに、ヘッドフォンを装着して、耳が聞こえにくくなる体験もしました。

体験した生徒の皆さんは、普段当たり前に見えているものや聞こえているものがなくなると「とても怖い」という感想を話していました。

車いす体験では、車いすの開き方やたたみ方といった基本を学びました。そして、段差やぬかるんだ道を進む際の車いす移動の方法について、実際に車いすに乗ったり、車いすを押して体験しました。

今回の福祉体験を通して、福祉に対する興味を持ち、1人でも多くの方が困っている人に声をかけたり、その人のために行動できる人に成長してくれることを願います。



## あたたかい善意ありがとうございます



「北海道コカ・コーラボトリング株式会社」様より、福祉施設へのクリスマスプレゼントとして、コカ・コーラ飲料の清涼飲料水を寄贈していただき、12月2日(金)に贈呈式が行われました。

寄贈された果実飲料やスポーツドリンクなどを含めた19ケース(計510本)は、社会福祉協議会を通して各施設へ送られました。



「釧路郵便局長会夫人会北部会」様より、社会福祉の推進のために、ティッシュ箱12パック、古布3箱、ハンドタオルを寄贈していただき、10月6日(木)に贈呈式を行いました。

ティッシュ箱は、社会福祉協議会を通して町内4ヶ所の福祉施設へ送られました。

**弟子屈町の福祉推進にご協力いただき、どうもありがとうございました。**

平成28年9月24日から平成28年12月14日までにお寄せいただいた「寄附金」・「寄贈品」を紹介します。

## 寄 附 金

◆匿名者 様	5,000円	(お世話になったお礼として)
◆森 利文 様	30,000円	(亡母がお世話になったお礼として)
◆猫の足 様	50,000円	(一般寄付として)
◆商業まつり実行委員会 様	19,553円	(商業まつりの収益の一部を 社会福祉のために使ってください)
◆弟子屈更生保護女性会 様	20,000円	(一般寄付として)

## 寄 贈 品

◆桜の会 様	移送車用座布団 9枚	(移送サービスの 利用者のために使ってください)
◆釧路郵便局長会 夫人会北部会 様	古布 3箱、ハンドタオル、 ティッシュ箱	(社会福祉のために役立ててほしい)
◆美留和自治会 様	清拭布、タオルケット 他	(社会福祉のために役立ててほしい)
◆4町内自治会女性部 様	雑巾 158枚、清拭布 385枚	(社会福祉のために役立ててほしい)
◆岸里美智子 様	婦人用カバー 40足、 くつ下 20足 他	(社会福祉のために役立ててほしい)
◆北海道コカ・コーラ ボトリング株式会社 様	清涼飲料水	(福祉施設への クリスマスプレゼントとして)
◆朝日婦人会 様	雑巾 60枚	(社会福祉のために役立ててほしい)

# てしかが町の 子育てサポーター 大募集中!

### サポート内容

- 幼稚園・保育園の送迎
- 短時間の預かり
- 急な発熱による  
病児の預かりなど様々です。



お母さんたちの要望に  
「空いた時間で子育てに協力できます」という  
町内在住の方が協力してくれる制度です。

弟子屈町社会福祉協議会では、平成15年度より、  
「子育てサポート事業」を行っています。

### ◆子育てサポートとは◆

利用したい方、協力したい方がお互いに会員になって  
助け合う仕組みです

### 協力をお願いしたい方

- ♥町内在住で子どもが好きな方
- ♥土日や祝日に時間ができる方
- ♥仕事をしていても合間に時間がある方など  
資格の有無は問いません。

「いつも」ではなく、  
「できる時」に  
お願いしています。

子育てにブランクがあり不安な方へは、  
登録後、子育て支援センターのスタッフが  
サポートして2時間程度の研修制度があります。

現在、協力者が大変不足しております。  
興味のある方はぜひ!!

社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください。

### 社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

〒088-3211  
弟子屈町中央2丁目10番25号  
弟子屈町社会老人福祉センター内  
TEL 015-482-1054  
FAX 015-482-1236

ご意見ご感想をお寄せ下さい



社協の運営は、  
皆様の暖かい善意に  
支えられています。

社会福祉協議会は、  
行政や地域住民の皆  
様が支えられ、誰も  
が安心して暮らすこ  
とができる福祉の町  
づくりに取り組んで  
います。

慶弔のお返しにか  
えてまた結婚、出産  
等を記念して、地域  
福祉の推進のために、  
皆様のご厚情をお待  
ちしております。